

安心・安全な生活を守るための改築工事！ ～阪神なんば線淀川橋梁改築工事現場見学会～

- 現在の阪神なんば線淀川橋梁は、桁下高が低く洪水の流れを阻害し、洪水が発生した時には、上流で堤防が決壊する恐れがあります。また、橋梁部分は堤防を切り込む形になっており、高潮時には陸閘を閉鎖することで浸水被害を回避している状況です。
- 橋梁の改築により、桁下高を上げ橋脚数を減らすことで、洪水を安全に流下させ、陸閘をなくす事で高潮時の安全性を確保する工事を行っています。
- 共用中の橋梁のすぐ横で新たな橋梁をつくる様子を見ていただけます。

(補足事項)

見学可能時期：非出水期（10月16日～6月14日）

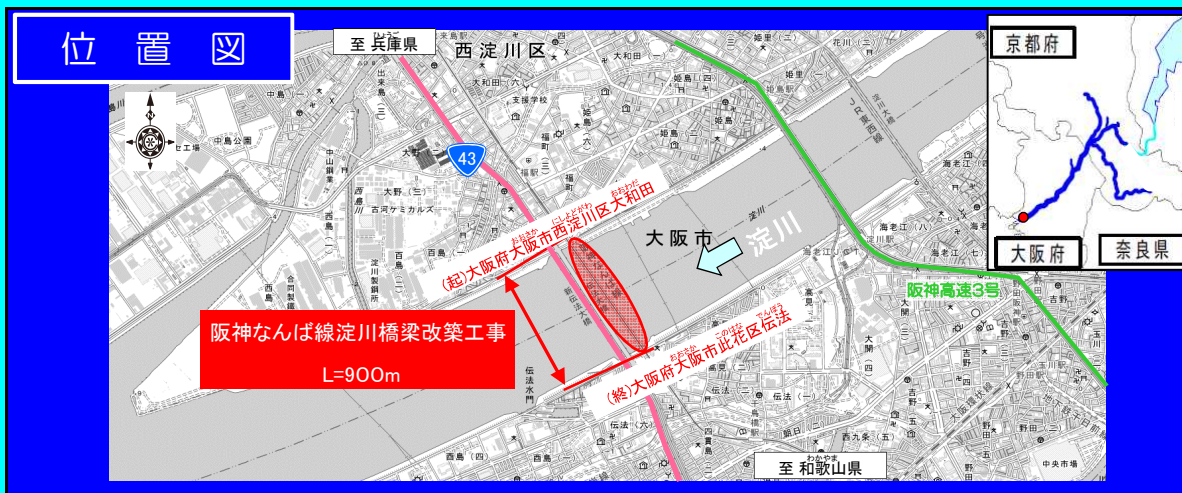
見学対象：個人・団体（10名程度）

阪神なんば線淀川橋梁改築事業に関する取り組みに関してはコチラ↓

<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/comit/bridge-reconst.html>

(注意事項)

- ・工事現場の進捗状況及び天候等により、見学できない場合があります。
- ・見学箇所の環境により、申込み時、人数を制限する場合があります。



現場写真



改築工事が進む阪神なんば線淀川橋梁



橋脚数と桁下高の状況